

## 2018年版 オープンセサミシリーズ 管理栄養士 完全合格教本【上巻】

### 正誤表

上記教材におきまして誤りがございましたので、ご報告させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

<該当箇所>

p.19 下から2行目

グルコサミノグリカン → グリコサミノグリカン

p.356 上の四角で囲んだ■生殖器の分化と発達の枠内 4行目

性線が未分化の時期は、 → 性腺が未分化の時期は、

p.435 ① 妊娠の成立・維持 上から3行目

14週0日～27週6日までを中期、 → 14週0日～27週6日までを中期、

### 追補

2017年6月に『動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2017年版』が発刊されましたので、p.199の脂質異常症の② 診断基準の表に下記の non-HDL コレステロールを加えてください。また、診断基準の表の脚注を全文掲載しました。2012年版から変更のあった箇所には下線を付しました。

non-HDL コレステロール	170mg/dL 以上	高 non-HDL コレステロール血症
	150～169mg/dL	境界域高 non-HDL コレステロール血症

※LDL コレステロールは Friedewald 式または直接法で求める。

※TG が 400mg/dL 以上や食後採血の場合は non-HDL コレステロールか LDL コレステロール直接法を使用する。ただしスクリーニング時に高 TG 血症を伴わない場合は LDL コレステロールとの差が +30mg/dL より小さくなる可能性を念頭においてリスクを評価する。

\* 10 時間以上の絶食を「空腹時」とする。ただし、水やお茶などカロリーのない水分の摂取は可とする。

\*\*スクリーニングで境界域高 LDL コレステロール血症、境界域高 non-HDL コレステロール血症を示した場合は、高リスク病態がないか検討し、治療の必要性を考慮する。

2017年10月30日

東京アカデミー教材作製部門

2018年版 オープンセサミシリーズ 管理栄養士 完全合格教本【下巻】

**正誤表**

上記教材におきまして誤りがございましたので、ご報告させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

<該当箇所>

p.123 中段 ② 加熱調理 1行目

グルコシド結合 → グリコシド結合

p.169 上の日本食品標準成分表 2015年版(七訂)の表頭 2段目 中央より右寄り

ナイアシンとB<sub>6</sub>の間にナイアシン当量を追加

p.171 下から4行目 (5) ナイアシン の文章全体を以下に差替え

成分値にも食事摂取基準で算定されている「ナイアシン当量」が追加された。食事摂取基準に対応した栄養計算では、今後はナイアシン当量を使用する。

※ナイアシン当量 = ナイアシン + 1/60トリプトファン

p.224 表を除き、上から8行目・10行目

水溶性 → 水様性

p.427 下から13行目 \*1の文尾

P401の表参照 → P429の表参照

2017年10月30日  
東京アカデミー教材作製部門